

# アスパラガスの冬場管理作業について

R4.12

アグリ技研㈱

## 1. 地上部の刈取り時期について

◎1年生株（収穫1年目）は、休眠も浅いので茎葉の黄化80%前後で刈取

◎多年生株は、十分に黄化状態で刈取（極端に早く刈取ると収量、品質低下）

## 2. 作業の流れについて

作業	ポイント
地上部刈取り	地下茎に余り刺激の無いように作業する（草刈り機避ける）
擬葉、枯葉の撤去	茎葉を圃場外へ持ち出す（病害虫抑制対策）
バーナー焼き（1回）	ハウス内全面をムラなく焼き、菌密度を低下させる
表土の掻き	多年株は鱗芽が見えない程度に軽く行う（10cm前後） ☆1～2年生株は掻き取りは控える。
バーナー焼き（2回）	斑点性など多かった箇所は特に徹底的に処理
冬肥	畝上に施肥、その上に堆肥散布（混用可）
除草剤散布	センコル水和剤 1.5袋/100ℓ（10a）を散布
カーテンの内張り	地温18℃安定で萌芽開始（一気にハウス内温度を上げる）
保温直後の灌水	晴天時の午前中にたっぷりと行う
蒸込、保温開始	一斉にハウス内の温度を上げる

## 3. 冬肥・春芽追肥について 基準「10a当たり」

肥料名	施肥量	備考
鮮彩美人 643	6袋	有機100%質肥料 成分6-4-3
豊作源	8～10袋	連作障害軽減資材
珪リン酸	2～3袋	ミネラル有機肥料
腐植酸	3～5袋	腐植向上資材
モンネン	3～5袋	CECの向上資材
カルタマQ	5～10袋	PH調整有機石灰
ふらの M25	3袋	珪酸・苦土・微量元素
完熟堆肥	5t	地力向上

☆土壌分析により適正な施肥に努めましょう。

◎春芽収穫期の追肥には

「鮮彩美人066」又は「センサイオール1」を7～10日（収穫量に応じて）に1.5袋追肥